



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 船越 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部本部長

(氏名) 福田 弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,175	1.8	561	△6.4	622	△2.0	378	△6.6
25年3月期第2四半期	9,992	2.1	599	△17.1	635	△23.1	405	△15.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 527百万円 (44.5%) 25年3月期第2四半期 365百万円 (△32.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.07	—
25年3月期第2四半期	15.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	20,244	14,566	70.0
25年3月期	20,023	14,308	69.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,162百万円 25年3月期 13,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	1.2	950	△4.5	1,050	△8.2	650	△9.3	24.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	29,748,200 株	25年3月期	29,748,200 株
26年3月期2Q	2,864,612 株	25年3月期	2,863,447 株
26年3月期2Q	26,884,479 株	25年3月期2Q	26,804,229 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済・金融政策への期待感から、円高修正や株価上昇など景況感に改善が見られたものの、欧州の金融不安や中国経済の減速が懸念されるなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

この様な環境下、当社グループは、製品の安定供給を最重要課題として取り組みました。また、タイのイヌリン製造子会社において、本稼働に向けた工場建設に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高10,175百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益561百万円（同6.4%減）、経常利益622百万円（同2.0%減）となり、特別利益として投資有価証券売却益11百万円を計上した結果、四半期純利益は378百万円（同6.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖事業

精糖事業の業績は、売上高6,687百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益607百万円（同6.0%減）となりました。売上高は、販売価格が下落したものの、菓子類、パン類及び飲料向けでグラニュー糖や液糖を中心に大手ユーザー向けの販売が順調に推移し、販売数量が増加したことにより増収となりました。損益面では、販売価格の下落や物流費等の販売費の増加、エネルギーコストの上昇等により減益となりました。

② 機能性素材事業

機能性素材事業の業績は、売上高3,188百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益43百万円（同3.9%減）となりました。売上高は、機能性食品素材「イヌリン」は低調な荷動きにより販売数量が減少したものの、連結子会社ユニテックフーズ(株)において、主力商品のゼラチンが前期に引き続き好調に推移したのに加え、新規取引先の増加や拡販効果により、前年同期比で増収となりました。損益面では、各部門で製造コストの削減に努めたものの、現在、工場建設中の連結子会社Fuji Nihon Thai Inulin Co., Ltd.における先行費用等により減益となりました。

③ 不動産事業

不動産事業の業績は、売上高300百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益259百万円（同1.0%減）となりました。小規模賃貸住宅の稼働率が低下したことにより、前年同期比で若干ながら減収減益となりましたが、安定収益に貢献いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1.1%増加し、20,244百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ5.1%減少し、8,232百万円となりました。これは主に売上債権及び棚卸資産の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ5.9%増加し、12,012百万円となりました。これは主に建設仮勘定の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ11.0%減少し、3,307百万円となりました。これは主に仕入債務の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ18.6%増加し、2,369百万円となりました。これは主に長期借入金の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1.8%増加し、14,566百万円となりました。これは主に時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加及び四半期純利益計上による利益剰余金の増加によるもの等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ119百万円増加し、2,731百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、689百万円（前年同期比25.2%減）となりました。これは主として、四半期純利益の計上、売上債権の減少等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、532百万円（前年同期比80.5%増）となりました。これは主として、長期貸付金の回収による収入があったものの、有形固定資産の取得による支出、長期貸付金による支出等があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、32百万円（前年同期比42.6%減）となりました。これは主として、長期借入金による収入があったものの、配当金の支払額、長期借入金の返済による支出等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は概ね順調に推移しております。よって、前回発表(平成25年4月30日)の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,291,486	2,411,331
受取手形及び売掛金	1,993,693	1,710,439
有価証券	322,085	322,091
商品及び製品	1,469,940	1,662,450
仕掛品	162,901	134,841
原材料及び貯蔵品	1,246,646	851,416
その他	1,191,729	1,142,925
貸倒引当金	△2,911	△2,824
流動資産合計	8,675,571	8,232,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	686,222	666,158
機械装置及び運搬具（純額）	193,074	171,407
土地	2,048,834	2,048,834
建設仮勘定	623,883	1,180,767
その他（純額）	60,463	60,580
有形固定資産合計	3,612,479	4,127,748
無形固定資産		
のれん	793,787	739,793
その他	96,618	98,603
無形固定資産合計	890,406	838,396
投資その他の資産		
投資有価証券	4,671,323	4,851,449
関係会社長期貸付金	1,962,552	1,982,752
その他	281,637	281,965
貸倒引当金	△70,252	△70,293
投資その他の資産合計	6,845,260	7,045,873
固定資産合計	11,348,146	12,012,019
資産合計	20,023,717	20,244,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,269,306	1,020,804
短期借入金	1,261,196	1,202,696
未払法人税等	207,760	252,836
賞与引当金	120,180	108,532
役員賞与引当金	9,830	4,740
その他	848,824	718,162
流動負債合計	3,717,097	3,307,771
固定負債		
長期借入金	896,803	1,183,644
退職給付引当金	260,485	214,008
役員退職慰労引当金	164,893	169,551
資産除去債務	53,967	54,248
その他	621,784	748,510
固定負債合計	1,997,933	2,369,961
負債合計	5,715,031	5,677,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,530,171	2,530,171
利益剰余金	9,691,308	9,800,652
自己株式	△706,124	△706,499
株主資本合計	13,039,815	13,148,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	759,331	946,795
為替換算調整勘定	80,800	67,398
その他の包括利益累計額合計	840,131	1,014,193
少数株主持分	428,739	403,978
純資産合計	14,308,686	14,566,957
負債純資産合計	20,023,717	20,244,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	9,992,194	10,175,273
売上原価	7,746,404	7,932,862
売上総利益	2,245,790	2,242,410
販売費及び一般管理費	1,646,153	1,680,999
営業利益	599,636	561,410
営業外収益		
受取利息	24,230	24,213
受取配当金	27,621	27,366
持分法による投資利益	—	20,828
その他	10,886	5,561
営業外収益合計	62,738	77,969
営業外費用		
支払利息	14,518	10,782
持分法による投資損失	8,257	—
為替差損	1,976	3,980
その他	2,442	2,087
営業外費用合計	27,194	16,850
経常利益	635,181	622,529
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11,540
特別利益合計	—	11,540
特別損失		
固定資産除却損	3,544	21
投資有価証券償還損	5,455	—
投資有価証券評価損	2,638	—
特別損失合計	11,637	21
税金等調整前四半期純利益	623,543	634,048
法人税、住民税及び事業税	211,003	257,395
法人税等調整額	11,875	11,490
法人税等合計	222,878	268,885
少数株主損益調整前四半期純利益	400,664	365,162
少数株主損失(△)	△4,395	△13,028
四半期純利益	405,060	378,191

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	400,664	365,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,993	187,463
繰延ヘッジ損益	1,283	—
為替換算調整勘定	931	△26,070
持分法適用会社に対する持分相当額	△765	936
その他の包括利益合計	△35,543	162,330
四半期包括利益	365,121	527,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	369,097	552,253
少数株主に係る四半期包括利益	△3,976	△24,760

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	623,543	634,048
減価償却費	81,141	70,021
のれん償却額	53,994	53,994
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,376	△11,647
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,680	△5,090
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	344	△46
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△45,048	△46,477
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,148	4,658
受取利息及び受取配当金	△51,852	△51,580
支払利息	14,518	10,782
持分法による投資損益 (△は益)	8,257	△20,828
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△11,540
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,638	—
投資有価証券償還損益 (△は益)	5,455	—
固定資産除却損	3,544	21
売上債権の増減額 (△は増加)	127,565	283,254
たな卸資産の増減額 (△は増加)	163,635	230,780
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△4,413	70,653
仕入債務の増減額 (△は減少)	△149,468	△248,502
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	117,640	△132,327
その他	18,887	2,067
小計	973,228	832,242
利息及び配当金の受取額	66,435	78,935
利息の支払額	△14,727	△11,554
法人税等の支払額	△103,055	△210,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	921,881	689,510
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△348,622	△613,478
無形固定資産の取得による支出	△36,847	△6,410
投資有価証券の取得による支出	△115,119	△648
投資有価証券の売却及び償還による収入	32,544	133,000
長期貸付金の回収による収入	428,027	469,327
長期貸付けによる支出	△546,852	△511,676
子会社株式の取得による支出	—	△3,155
その他	△8,187	398
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,058	△532,644
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	170,226	△10,000
長期借入れによる収入	—	366,450
長期借入金の返済による支出	△170,511	△119,848
自己株式の取得による支出	△442	△374
自己株式の売却による収入	41,615	—
配当金の支払額	△267,426	△268,847
少数株主からの払込みによる収入	169,715	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,822	△32,620
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,515	△4,393
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	571,515	119,852
現金及び現金同等物の期首残高	1,878,102	2,611,571
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,449,618	2,731,423

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖事業	機能性素材 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,587,826	3,101,249	303,118	9,992,194	—	9,992,194
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,657	954	555	8,166	△8,166	—
計	6,594,484	3,102,203	303,673	10,000,361	△8,166	9,992,194
セグメント利益	645,681	45,689	262,139	953,510	△353,873	599,636

(注) 1 セグメント利益の調整額353,873千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成 25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖事業	機能性素材 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,687,177	3,188,004	300,091	10,175,273	—	10,175,273
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,582	7,146	555	14,284	△14,284	—
計	6,693,760	3,195,150	300,646	10,189,557	△14,284	10,175,273
セグメント利益	607,126	43,898	259,553	910,579	△349,168	561,410

(注) 1 セグメント利益の調整額349,168千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。